

行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 21 年 7 月 1 日 提出]

No.	95	実施済み						
基本方針	6 定員管理と給与の適正化等					担当課名	総務課(職員班)	
重点項目	2 定員管理の適正化							
取組項目	81 勧奨退職制度の拡充							
経過・現状 (H17.4.1現在)	・定員適正化の早期実現のため、定年前早期退職者募集を行っているが、現行の勧奨退職制度では、退職後の生活環境を考慮すると、実際には多数の早期退職を見込めない。(1年前の退職で、退職時特昇(2号・7000円)及び2%加算で90万円程度の割増)							
推進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 19 年度	
	実施				-			
実績評価	A	A	A	A	-	達成年次	平成 19 年度	
	計画どおり	計画どおり	計画どおり	計画どおり	-			
行動概要	目標	勧奨退職制度の拡充						
	期待される効果	・定員適正化の早期実現 ・人件費の削減						
	必要性 問題点	・退職手当の割り増し等が必要となるが、退職手当は退手組合の事務であることから本町独自の施策とはできない。 長崎県市町村総合組合との協議が必要となる。						
	対象	全職員						
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計(687,500 千円)	
		17年度 (実績)	・定年前退職者募集を実施 ・長崎県市町村総合事務組合において割増特例について先進県の事例収集が行われている。 (市町村総合事務組合へ割増特例の導入を働きかける。)				目標 数値	実績9名×550万円 (一般職2 幼稚園1 看護1 消防5)
						効果	歳入(千円) 歳出(49,500 千円)	
	18年度 (実績)	・定年前退職者募集を実施 ・長崎県市町村総合事務組合において上乗せ加算制度が創設された。(実施期間H19.3.31からH21.3.31まで)				目標 数値	4名(勧奨退職者) 4名×550万円 (一名当たりの新陳代謝効果額)	
						効果	歳入(千円) 歳出(71,500 千円)	
	19年度 (実績)	・定年前退職者募集を実施 ・選択制である上乗せ加算制度を採用した。				目標 数値	11名(勧奨退職者)×550万円	
						効果	歳入(千円) 歳出(132,000 千円)	
	20年度 (実績)	・定年前退職者募集を実施 ・19年度に引き続き選択制である上乗せ加算制度を採用した。				目標 数値	14名(勧奨退職者)×550万円	
						効果	歳入(千円) 歳出(203,500 千円)	
	21年度					目標 数値	5名	
						効果	歳入(千円) 歳出(231,000 千円)	
関係例規等	名称	新上五島町一般職職員退職実施要綱				改正時期	平成19年度	